

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより73号

(令和2年3月発行)



写真：特選とっとり松葉がに「五輝星」初競り

INDEX

- 令和元年(平成31年)鳥取港港湾統計年報
- 令和2年度鳥取県予算(鳥取港関係)
- 鳥取港長期構想検討委員会
- 鳥取港長期構想検討状況説明会
- 山陰近畿自動車道整備推進決起大会
- 中国延辺朝鮮族自治州訪問団鳥取港視察
- 鳥取かにフェスタ2019開催
- 特選とっとり松葉がに「五輝星」初競り、ギネス世界記録更新
- 第14回全日本ビーチサッカー大会in鳥取
- クルーズ客船「にっぽん丸」鳥取港寄港決定

発行：鳥取港振興会

令和元年(平成31年)鳥取港港湾統計年報【速報値】

令和元年(平成31年)の鳥取港の取扱貨物量は、541,434トンで、前年と比べて98,347トンの減(前年比15.4%減)となり、前年に続き2年連続での減少となりました。

内貿(移出)貨物は、砂利・砂(前年比16.4%減)、セメント(前年比22.3%減)、重油(前年比14.4%減)等の移入が減少しており、内貿(移出)貨物全体で514,656トンと、前年と比べて71,421トンの減(前年比12.2%減)となりました。

外貿(輸出入)貨物は、木質バイオマスボイラー用燃料のPKS(前年比17.8%減)、凍結防止剤(前年比75.5%減)の輸入が減少し、平成27年から輸出を行っていた原木の取り扱いはありませんでした。外貿(輸出入)貨物全体で26,778トンと前年と比べて26,926トンの減(前年比50.1%減)となりました。

(単位：トン)

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年
全体取扱貨物量	723,797	716,539	806,767	639,781	541,434

項目別取扱貨物量

(単位：トン)

	内 貿				外 貿				
	品種別	H29年	H30年	R1年	品種別	H29年	H30年	R1年	
移出	石材	14,081	5,290	3,802	輸出	原木	8,202	7,410	—
	水	3,385	2,767	2,906		—	—	—	—
	その他製造工業品(人工漁礁)	480	3,829	214		—	—	—	—
	重油	1,356	1,266	1,227		—	—	—	—
	その他品種	32	27	26		—	—	—	—
	砂利・砂	—	—	10,240		—	—	—	—
	移出計	19,334	13,179	18,415		輸出計	8,202	7,410	0
移入	砂利・砂(うち製鋼スラグ)	410,183 (308,763)	326,913 (254,623)	273,359 (180,088)	輸入	動植物性製造飼肥料(PKS)	26,424	26,773	21,996
	石灰石	205,530	143,310	145,050		化学薬品(凍結防止剤)	12,800	19,521	4,782
	セメント	80,790	67,537	52,460		—	—	—	—
	石材	15,747	7,010	—		—	—	—	—
	重油	24,985	26,109	22,339		—	—	—	—
	その他品種	2,772	2,019	3,033		—	—	—	—
	移入計	740,007	572,898	496,241		輸入計	39,224	46,294	26,778
移出入計	759,341	586,077	514,656	輸出入計	47,426	53,704	26,778		

令和2年度鳥取県予算(鳥取港関係)

鳥取港では、令和2年3月に長期構想を策定し、令和2年度中に港湾計画を改訂する予定です。改訂に先立ち、第3防波堤の基礎部撤去や、当面の静穏度向上、漂流物対策として越波等が確認された防波堤の高上げが行われます。

また、鳥取港でコンテナ貨物を取扱う可能性を探るための試験輸送を予定しています。



鳥取港

(単位：千円)

事業名	R2予算	概要
防災・安全交付金(港湾)	110,000	鳥取港第2・第8防波堤改良(上部工嵩上げ)等 ※一部R1年度補正予算に前倒し
補助事業(港湾)	400,000	第3防波堤基礎部撤去(西浜航路増深) ※R1年度補正予算に前倒し
鳥取港コンテナ取扱可能性調査事業	14,800	コンテナ貨物の試験輸送等

※長期構想とは

概ね20～30年先の長期的視野に立った総合的な港湾空間の形成とそのあり方を構想・ビジョンとしてとりまとめたもの。

※港湾計画とは

通常10～15年程度の将来を目標年次として、必要とされる港湾施設の規模及び配置、港湾の環境整備等について定める基本的な計画。この計画に基づき施設整備、保全、利用等が行われる。

鳥取港長期構想検討状況説明会

令和2年1月22日(水)、鳥取港振興会会員を対象とした鳥取港における長期構想の検討状況を説明する会が開催されました。

県空港港湾課より、これまで長期構想検討委員会で議論された、鳥取港をとりまく現状や課題、関係者からの要請、将来像などについて、また、これを来年度予定している港湾計画改訂にどのように反映させていくのかの説明がありました。

当日は振興会会員約30名が参加し、「計画改訂の核としている港湾整備は、早く適切に行ってほしい」との意見がありました。

今後の鳥取港の整備により、将来みなさんが利用しやすい港になることを期待しています。



鳥取港長期構想検討状況説明会の様子

山陰近畿自動車道整備推進決起大会

令和元年11月20日(水)、東京都内のホテルニューオータニにおいて、「山陰近畿自動車道整備推進決起大会」が開催され、鳥取市と京都府宮津市を結ぶ120kmの高規格道路の早期完成を目指し、鳥取県、兵庫県、京都府で構成された協議会と国会議員による議員連盟が一堂に集まりました。

国会議員連盟の石破茂会長は、「高速道路は整備が遅れているところや人口が減るところほど早く整備しないと国家がもたない」と強く発言されました。3府県の知事から石破会長へ要望書が手渡された後、早期完成に向けた意見発表が行われ、最後には参加者全員による「がんばろう」の三唱で決起大会を締めくくりました。



山陰近畿自動車道整備推進決起大会の様子

中国延辺朝鮮族自治州訪問団鳥取港視察

令和2年1月14日(火)、鳥取市と交流のある中国延辺朝鮮族自治州訪問団が来県し、鳥取市長を表敬訪問したのち、鳥取港や市内の企業視察を行いました。

訪問団は、鳥取港湾事務所で山根港湾事務所長から港の概要説明を聞いた後、1号岸壁や漁港の視察を行いました。訪問団からは、港の水深や船の寄港数などの質問がありました。

視察後、訪問団長から「鳥取港の益々の発展と、双方の経済分野での協力が図られることを願っています」とお話しがありました。

これからもこのような機会をとらえて鳥取港の紹介を行い、外国貿易振興に繋がればと考えています。



港の概要説明



1号岸壁の視察



漁港の視察

鳥取かにフェスタ2019開催

令和元年11月16日(土)、松葉がにをPRする「鳥取かにフェスタ2019」が、色彩豊かな大漁旗が飾られた鳥取県漁業協同組合荷捌所を主会場に開催されました。

当日は、ゆるキャラ「ととリン」とのじゃんけん大会や新鮮な松葉がに・鮮魚の販売などが行われ、毎年好評の「かに汁」無料配付(先着1000名分)では長蛇の列ができるなど、多くの観光客や家族連れで賑わいました。



鳥取かにフェスタ2019の様子

特選とっとり松葉がに「五輝星」初競り、ギネス世界記録更新

鳥取の冬の味覚ズワイガニの漁が、令和元年11月6日(水)に解禁されました。鳥取港でも7日(木)早朝には初競りが行われ、鳥取県産の高級ブランド「五輝星(いつきぼし)」の基準を満たした松葉がに5匹が競りにかけられました。そのうちの1匹(甲羅幅14.6センチ、重さ約1.2キロ)が落札価格500万円の値をつけられ、仲買人らからどよめきと歓声があがりました。

鳥取港では、平成30年に水揚げされた「五輝星」が200万円で競り落とされ、「競りで落札された最も高額なカニ」としてギネス世界記録に登録されていましたが、この記録を大幅に更新することとなりました。



初競りの様子



特選とっとり松葉がに「五輝星」



ギネス世界記録更新

第14回全日本ビーチサッカー大会in鳥取

令和元年9月6日(金)~8日(日)、鳥取県内で初めてとなるビーチサッカーの全国大会「JFA第14回全日本ビーチサッカー大会」が鳥取市賀露みなと海水浴場で開催されました。鳥取県代表を含む全国各地域予選を勝ち抜いた16チームが参加し、厳しい暑さの中、砂の上での熱戦を繰り広げました。

ビーチサッカーは、砂浜のコートで1チーム5人がプレーするブラジル発祥のスポーツで、世界的にも人気が高く、日本でも各種大会が年々増加しているそうです。

今後このような大会やイベントなどを通して鳥取港が賑わっていくことを期待しています。



JFA第14回全日本ビーチサッカー大会の様子

クルーズ客船「にっぽん丸」鳥取港寄港決定

令和2年6月3日(水)に、商船三井客船株式会社(代表取締役社長 山口直彦 氏、本社:東京都)が所有するクルーズ客船「にっぽん丸」の鳥取港への寄港が決定しました。

「にっぽん丸」の鳥取港寄港は平成26年4月以来約6年ぶりで、船社の自社運航での寄港は約10年ぶりとなります。

深澤義彦 鳥取港振興会会長(鳥取市長)による船社に対する3年連続のトップセールスが実を結びました。

■「博多/鳥取/金沢/クルーズ」日程

6/2(火)博多～6/3(水)鳥取～6/4(木)金沢
鳥取港入港 11:00 出港 19:00

※新型コロナウイルスの感染拡大により、国内外に大きな影響が出ています。本記事執筆中においても今後の予測がつかず、鳥取港寄港への影響も懸念されるところですが、今後の状況を注視していきたいと考えます。



平成26年4月 「にっぽん丸」鳥取港寄港時の様子

「にっぽん丸」の概要

- ・船社：商船三井客船(株)[東京都]
- ・総トン数：22,472ト
- ・乗客数：524名
- ・客室数：202室
- ・全長166.6m、幅24m

JCG 密輸(薬物・銃器)・密航

何か
おかしなと
感じたら
118番
海上保安庁
緊急電話番号

水際防止

118番は海上保安庁緊急電話番号です。

編集後記

平成から令和へ年号の改元とともに、将来の鳥取港を見据えた港湾計画の改訂が行われようとしています。この計画の改訂によって、鳥取港が利用しやすくなり、物流の効率化や賑わいの創出が図られることを期待しています。皆様には引き続き鳥取港の振興にご協力いただきますようお願いいたします。(西垣)



「安全・安心な社会を目指して」
密輸情報 の提供にご協力ください!



密輸ダイヤル (24時間受付)

0120-461-961

(携帯からも利用できます)

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署

0857-25-1115



鳥取港振興会事務局

〒680-8570

鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)

TEL(0857)22-1836 / FAX(0857)22-1848

E-mail: tottoripor@tea.ocn.ne.jp